

令和2年度 (2020年度)

学生募集要項 【推薦入試】

令和2年(2020年)4月開設の国際経済学部について

国際経済学部の令和2年度推薦入試学生募集要項及びAO入試学生募集要項(出願書類含む)は、9月下旬頃、本学ウェブサイトに掲載します。

出願書類は本学ウェブサイトから各自ダウンロードのうえ、印刷したものを郵送により出願してください。

令和2年度(2020年度)国際地域学部の再編について

国際地域学部では、令和2年度(2020年度)から、従来の4コースから3コースへ再編成されます。

(旧)

国際社会コース	比較文化コース	東アジアコース	地域環境コース
---------	---------	---------	---------



(新)

国際関係コース	比較文化コース	露中韓コース
---------	---------	--------

(コース名変更なし)

※ 詳細は本学ウェブサイト (<https://www.unii.ac.jp/pre-comm/>) で確認してください。



新潟県立大学

University of NIIGATA PREFECTURE

目次

I	新潟県立大学の概要	1
II	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
III	推薦入試	4
1	募集人員	4
2	出願資格	4
3	推薦要件	4
4	選抜方法	4
5	出願手続	5
6	合格者発表	7
7	個人情報の開示等	8
8	入学手続、初年度納付金	8
	出願書類の記入例及び記入上の注意	9
	試験場案内図	冊子裏面

入学定員・募集人員

(単位：人)

学部	学科	定員	募集人員					
			一般選抜			推薦入試	特別選抜	
			A日程	B日程	C日程		海外帰国生特別選抜	外国人留学生特別選抜
国際地域学部	国際地域学科	180	60	60	15	45	若干名	若干名
人間生活学部	子ども学科	50	8	20	5	15	若干名	2
	健康栄養学科	40	13	15	2	10	若干名	若干名
合計		270	81	95	22	70	若干名	若干名

注) ・一般選抜B日程の募集人員には、特別選抜の若干名を含みます。

・令和2年度(2020年度)から、子ども学科の入学定員及び募集人員を上記のとおり変更します。

令和2年度(2020年度)入学者選抜日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
推薦入試	令和元年 11月1日(金) ～11月7日(木)	令和元年 11月16日(土)	令和元年 11月27日(水)	令和元年 12月2日(月) ～12月6日(金)

I 新潟県立大学の概要

1 新潟県立大学の基本理念

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とします。

○ 国際性の涵養

東アジアをはじめとする世界の人々との社会的・文化的交流の促進を目指し、グローバルな視点からの教育・研究を進めます。

○ 地域性の重視

地域づくりや地域の共生を担う人材を育成し、地域社会に開かれた大学を目指します。

○ 人間性の涵養

豊かな人間性を培うために、学生一人ひとりに対してきめ細やかな教育を行い、学生同士が切磋琢磨し学び合う環境をつくりまします。

2 新潟県立大学が目指すもの

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とし、グローバルな視点から地域づくりを担う中核的な人材を育成することを目的とします。また、新潟から世界に向けて交流の輪を広げ、情報発信するとともに、教育研究の成果を地域に還元して、持続的な地域の発展と共生社会の実現に貢献する大学を目指します。

○ 国際地域学部

国際地域学部では、「国際」と「地域」の視点から教育・研究を行い、地域のグローバル化に対応し国際的に活躍できる人材を育成します。国際地域学科1学科とし、国際関係・比較文化・露中韓の3つのコースを設け、国際的・学際的な教育・研究を行います。語学活用能力、特に英語で学ぶ能力とコミュニケーション能力を伸張し、新潟から世界へ発信し活躍する人材を育成します。

○ 人間生活学部

人間生活学部では、「人間」と「生活」の視点から教育・研究を行い、少子高齢化が進む地域社会に対応し、魅力ある地域社会を実現することのできる人材を育成します。人間生活学部には子ども学科と健康栄養学科の2学科を置き、子ども学科では、質の高い保育者や地域で子どもや子育てを支援する人材を、健康栄養学科では、食生活の改善を通じて地域の健康増進を推進する人材を育成します。

3 教育課程

教育課程については、学部共通で学ぶ基盤科目とそれぞれの専門に応じて学ぶ展開科目を設置します。基盤科目には、外国語科目の他、基本技能科目（情報、体育など）、現代教養科目（新潟学、歴史と文化、人間社会と科学、社会と経済の仕組み）、さらに海外研修科目を置きます。展開科目は、それぞれの学部学科の理念に基づいて配置され、展開科目を学ぶ中で高度な専門的知識・技術を身につけます。

また、教育の根幹はヒューマンリレーションにあると考えられることから、教員と学生の人間的交流を大切にしながら、自己への深い省察力と他者との豊かな対話力を身につけた人材を育成します。

Ⅱ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1 国際地域学部

(1) 教育内容・特色

国際地域学部では英語を中心とした語学活用能力の習得と世界の政治経済、文化、社会に関わる学修をとおして、「国際と地域」の諸課題に対応できる人材を育成します。学生は2年次から国際関係・比較文化・露中韓の3コースに分かれて専門科目を学修します。最終学年では、学修の集大成として、「卒業研究」を必修科目として置いています。学生は教員指導のもと、一人ひとりが課題を見つけ、研究し、研究成果を学内で公开发表します。

英語においては、集中的な英語の授業、英語をツールにして学ぶ科目の実施、SALC などを利用した自学自習、CASEC、TOEIC、英検など外部検定試験受験の奨励などを通じて入学時の英語運用能力をさらに引き上げます。

ロシア語・中国語・韓国語においては、1年次の必修科目と2-3年次の集中的な選択科目によって、各言語運用能力の向上を図ります。

(2) 国際地域学部が求める学生像

国際地域学部では、次のような学生を求めています。

- ◎英語の高いスキルを習得しようという意欲とそのための基礎的な力を持つ人
- ◎政治・経済の視点から現代世界が直面する諸課題について学修し、国際社会の平和と発展に貢献したい人
- ◎ロシア・中国・韓国の言語・文化・社会について学修し、東アジア諸国を中心とした交流の創出・推進に貢献したい人
- ◎異なる文化や言語について比較研究を行い、地域の国際化や国際交流に貢献したい人
- ◎地域の暮らしや文化、環境について学修し、地域の文化創成・情報発信に寄与したい人
- ◎留学、ボランティア、国際交流などに積極的に参加したい人
- ◎豊かな海外経験を生かして、キャンパスや地域における多言語・多文化社会の構築に参画したい人
- ◎中学校・高等学校教諭一種免許状(英語)を取得して教員になることを目指す人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎高等学校の教育課程に基づき学修して得た「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」
- ◎英語の4技能「読む・書く・話す・聞く」をバランスよく習得していること。入学時にCEFR(ヨーロッパ共通参照枠)B1レベル(「自立した言語使用者」のレベル。英検2級程度)以上の英語運用能力を有していること。

(4) 選抜の基本方針

推薦入試

小論文、英語リスニング、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定します。小論文においては「問題理解力」「構成力」「論理性」「文章力」等を評価します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に判定します。筆記試験は、日本語と英語の要約力をみる問題と、日本語と英語のうち得意な言語で行う作文で構成されます。

一般選抜A日程

大学入試センター試験においては3教科3科目又は4科目を課し、高等学校卒業レベルの学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、英語の「読解力」「表現力」を評価します。

一般選抜B日程

大学入試センター試験においては5教科5科目又は6科目を課し、高等学校卒業レベルの学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、英語の「読解力」「表現力」を評価します。

一般選抜C日程

大学入試センター試験においては英語(リスニングを含む)を課し、高等学校までの英語の総合力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、「問題理解力」「構成力」「論理性」「文章力」等を評価します。

2 人間生活学部

人間生活学部は、人間に対する深い理解に基づき、グローバル化の進む地域の中で人々のQOL(Quality of Life)の向上を志向しながら、「育」と「食」を中心に豊かなヒューマンライフを創造し、子どもから高齢者まで生き生きと暮らせる社会の実現に貢献できる人材を育成することを目的としています。人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と、「食」をキーワードとする健康栄養学科からなっており、それぞれの学科の目的を理解し、夢に向かって努力する学生を求めています。

子ども学科

(1) 教育内容・特色

子ども学科は、人間に対する深い理解に基づき、その発達、その援助に関して科学的に探求し、実践的・専門的力量を持つ人材の育成を目指しています。また、教育の根幹はヒューマン・リレーションにあると考え、教員と学生との人間的交流を大切にしながら、きめ細かな教育を行います。

(2) 子ども学科が求める学生像

子ども学科では、次のような学生を求めています。

- ◎乳幼児期の子どもの育ちに関心を持ち、その教育・保育に携わりたい人

- ◎子どもや家庭、地域社会の課題に関心を持ち、その解決に携わりたい人
- ◎福祉の専門職として、地域や社会に貢献したい人
- ◎他者の考え、気持ちを理解しようとする人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎文化や歴史、社会問題に関する基本的な知識
- ◎問題の解決に取り組む姿勢と問題を総合的に分析的確に判断できる力
- ◎様々な人とのコミュニケーションの基礎となる語学力と自分の考えを自分の言葉で表現しようとする姿勢

(4) 選抜の基本方針

推薦入試

小論文、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定し、本学科で学ぶうえで必要な学力及び教育・保育・福祉の専門職として地域や社会に貢献したいという意欲を評価します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

推薦入試に準じて総合的に判定します。

一般選抜A日程

多様な学生に入学機会を与えるため大学入試センター試験の結果で判定します。高等学校までの学習成果と教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」を大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)及び他1教科により評価・判定します。

一般選抜B日程

大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)、数学及び他2教科により高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の英語及び小論文により、教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章力」「表現力」を評価・判定します。

一般選抜C日程

大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)により高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の小論文及び面接により、教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章力」「表現力」「学修に対する意欲」等を評価・判定します。

健康栄養学科

(1) 教育内容・特色

生命の尊厳を知り・守るための食育、科学的根拠に基づく栄養・食生活の指導による健康の維持・改善、安全で健康的な食生活の支援によって地域・社会に貢献する人材養成を目指した教育を行います。

(2) 健康栄養学科が求める学生像

健康栄養学科では、次のような学生を求めています。

- ◎生命の尊厳を知り、高い倫理観を有している人
- ◎食が生命を育み、人を育てる根源であることに興味をもっている人
- ◎栄養に関する専門知識と技術を主体的に身につけ、人々の健康に貢献したいという意欲を持つ人
- ◎栄養・食生活の指導に求められるコミュニケーション能力をもっている人
- ◎管理栄養士の資格取得を目指す人

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎栄養学の基礎となる関連科目の基礎的な知識
- ◎「読解力」、「論理的思考力」、「文章表現力」
- ◎健康の維持・改善及び安全で健康的な食生活の支援に必要な技能やコミュニケーション能力の向上に、主体的・協動的に取り組む態度

(4) 選抜の基本方針

推薦入試

栄養学を学ぶうえで必要な基礎学力を化学の試験により把握します。論理的思考力やコミュニケーション能力、主体的に学ぶ態度や人々の健康に貢献したいという意欲を、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容から総合的に判定します。

特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

推薦入試に準じて総合的に判定します。

一般選抜A日程

栄養学を学ぶために必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章表現力」を大学入試センター試験の数学、理科、国語及び英語(リスニングを含む)で判定します。コミュニケーション能力、主体的に学ぶ態度や人々の健康に貢献したいという意欲を、面接及び調査書等で判定します。

一般選抜B日程

多様な学生に入学の機会を与えるため、A日程の大学入試センター試験利用教科・科目に地理歴史、公民を加えます。

一般選抜C日程

先進的な栄養学の知識や情報の取得・発信に意欲がある学生を求めます。その基礎となる知識・能力の有無を、大学入試センター試験の理科及び英語(リスニングを含む)により判定します。

Ⅲ 推薦入試

1 募集人員

(単位：人)

学部・学科	国際地域学部	人間生活学部	
	国際地域学科	子ども学科	健康栄養学科
募集人員	45	15	10

注) 募集人員のうち概ね3分の2は、新潟県内の高等学校等(※)からの受験者から選抜します。
※「新潟県内の高等学校等からの受験者」とは、本人が平成31年(2019年)1月1日以降引き続き新潟県内に居住している者で、新潟県内の高等学校等を令和元年度(2019年度)中に卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者をいいます。

2 出願資格

本学の推薦入試に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。

- (1) 日本国内の高等学校又は中等教育学校を令和元年度中に卒業した者又は卒業見込みの者
- (2) 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者

3 推薦要件

本学の推薦入試に推薦できる者は、次の各号のいずれにも該当する者に限ります。

- (1) 人物・学力ともに優秀であり、志望する学部・学科に関する学習・研究意欲が高い者で、所属学校長が責任を持って推薦できる者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者
- (3) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

4 選抜方法

入学者の選抜は、本学が実施する検査等及び出願書類(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定して選抜します。

なお、募集人員のうち概ね3分の2は新潟県内の高等学校等からの受験者から選抜し、残りの募集人員については、新潟県内外の高等学校等からの受験者から選抜します。

(1) 選抜試験日時、検査内容及び試験場

国際地域学部 国際地域学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和元年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30~11:00	小論文	新潟県立大学
		11:40	12:00~12:40 【解答時間:30分程度】	英語リスニング	
		13:00	13:00~	面接	

人間生活学部 子ども学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和元年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30~11:00	小論文	新潟県立大学
		12:00	12:00~	面接	

人間生活学部 健康栄養学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和元年 11月16日(土)	8:30	9:00	9:30～10:30	化学(※)	新潟県立大学
		11:30	11:30～	面接	

※化学の出題範囲は以下のとおり。

- 1) 化学基礎全般
- 2) 化学：文部科学省の高等学校学習指導要領に示された内容のうち、
「(1)物質の状態と平衡、(2)物質の変化と平衡」から出題。

注)・受験者は、9時までに指定された試験室等への入室を完了してください。

- ・出願状況により、試験場が変更となる場合があります。試験場が変更となる場合は、受験票送付の際に通知します。
- ・試験場には受験者用駐車スペースを設けませんので、車、バイクによる試験場への入場は原則として禁止します。公共交通機関をご利用ください。(冊子裏面「試験場案内図」参照)

(2) 受験上の注意事項

- ・試験当日は、「受験票」、「筆記用具」及び「時計」を必ず持参してください。なお、「受験票」は試験後に必要となる場合がありますので、試験後も大切に保管してください。
- ・携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームを解除の上、電源を切って、バッグ等にしまってください。
- ・筆記用具は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含む。）、鉛筆削り（電動式を除く。）及び消しゴムとします。これ以外は使用できません。（耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。）
- ・時計は計時機能だけのものに限り、試験中は時計のアラームを使用しないでください。
- ・筆記試験（小論文、化学）への遅刻は、開始後30分以内の試験室入室に限り受験を認めませんが、試験時間の延長は認めません。
- ・英語リスニング試験（国際地域学科のみ）開始後は、入室を認めません。
- ・英語リスニング試験（国際地域学科のみ）は、再生時間30分程度の問題音声に従って解答を行います。解答用紙は、問題音声の再生終了後、直ちに回収します。
- ・面接の際は、決められた受験者控室に集合し、待機してください。なお、面接開始時刻（国際地域学科は13時、子ども学科は12時、健康栄養学科は11時30分）に不在であった場合は、欠席したものと取り扱います。
- ・試験場では、試験監督者等の指示に従ってください。従わない場合は退場させることがあります。
- ・面接時間は午後（健康栄養学科は11時30分から）にかかりますので、昼食を準備してください。
- ・受験者本人の試験終了まで、試験場からの外出を禁止します。
- ・受験者の付添者（保護者等）は、指定する場所以外に入場することはできません。
- ・上履きは必要ありません。
- ・検査等を1教科でも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ・その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

5 出願手続

(1) 出願期間

令和元年11月1日(金)から11月7日(木)まで

※ 出願期間最終日の消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。

(2) 出願方法

所定の出願用紙と封筒を用いて(本冊子添付)、郵送(簡易書留・速達)により出願してください。

(3) 出願先

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試広報課 (TEL 025-270-1311)

(4) 注意事項

出願は郵送（消印有効）に限ります。持参による出願は受け付けません。

(5) 出願書類

出願に必要な書類	摘要
入学志願票 (A票)	・ 所定の用紙（本冊子添付）に、必要事項を記入してください。 （巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」参照）
受験照合票 (B票)	・ 所定の用紙（本冊子添付）に、氏名、志望学部・学科等を正確に記入してください。（巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」参照）
受験票 (C票)	・ 写真（縦4cm×横3cm、正面向き、上半身、無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。カラー写真に限る。）の裏面に、 志望学科、氏名、生年月日を記入し 、写真貼付欄に剥がれないよう全面のり付けしてください。なお、B票とC票には同じ写真を使用してください。
推薦書 (D票)	・ 所定の用紙（本冊子添付）により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※推薦書の様式は本学ウェブサイトよりダウンロードできます。 URL: https://www.unii.ac.jp/admissions/essential-point/
志望理由書 (E票)	・ 所定の用紙（本冊子添付）に、本人自筆で記入してください。
入学検定料 17,000円	・ 本冊子に添付の「振込依頼書・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（大学提出用）」に必要事項を記入し、以下の点に留意し、切り離さず最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。 なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 1. 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 2. 検定料の振込みは、 10月25日（金）から11月7日（木）[15時00分] までに必ず行ってください（土曜日、日曜日、祝日の振込みはできません）。 3. ATM（現金自動預払機）での振込みはできません。
調査書等	・ 文部科学省所定の様式により、 出願前3ヶ月以内 に出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、高等専門学校3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。
受験票送付用封筒 (F票)	・ 所定の封筒（本冊子添付）に、本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、 704円分（速達料、簡易書留料含む）の切手を貼付 してください。（印刷してある「様」を消さないでください。）
住民票 (新潟県内の高等学校等からの受験者のみ)	・ 受験者本人の住民票1通を提出してください。 （本籍、世帯主氏名及び世帯主との続柄は記載不要）
出願用封筒 (G票)	・ 上記書類を封入して、 郵送（簡易書留・速達） により提出してください。

注) A票からG票の各書類、「振込依頼書・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（大学提出用）」は、本冊子に添付しています。

万一、落丁等がありましたら、事務局入試広報課へ連絡してください。

(6) 出願上の注意事項

- ・必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。(住民票は新潟県内の高等学校等からの受験者のみ提出してください。)
- ・出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに事務局入試広報課(025-270-1311)まで連絡してください。
- ・受験票は、出願期間終了後、本人あてに送付します。試験期日の3日前までに受験票が届かない場合は、事務局入試広報課までお問合せください。
- ・入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ・一度受理した出願書類は返還しません。なお、入学検定料は、以下のいずれかに該当する場合に限り返還します。
 1. 入学検定料を振り込んだが、本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 2. 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 3. 規定以上の額の入学検定料を誤って振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。※上記理由による検定料返還の申し出は、出願期間の最終日から1ヶ月以内とします。

(7) 障がいのある入学志願者の事前相談

障がいのある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和元年10月11日(金)までにあらかじめ事務局入試広報課(TEL 025-270-1311)に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急上記の連絡先に問い合わせてください。

なお、相談することにより受験生に不利益を与えるものではありません。

6 合格者発表

(1) 発表日時

令和元年11月27日(水)午前10時

(2) 発表方法

- ・合格者受験番号を、本学のエントランスホール内に掲示します。また、同時に本学のウェブサイト(<https://www.unii.ac.jp>)及びモバイルサイト(<https://daigakuic.jp/unii/>)にも掲載します。合格者本人には、合格通知書及び入学手続きに要する書類を後日郵送します。(不合格者には通知しません。)また、推薦学校長宛てに文書で可否の通知をします。
- ・電話、ファックス、電子メール、郵便等による可否の問い合わせには一切応じません。なお、試験当日、試験場周辺において可否結果の電子郵便等の勧誘をする業者が見かけられることがあります。本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

7 個人情報の開示等

(1) 個人情報の開示

本学の推薦入試を受験した者（本人に限る。）は、以下の試験結果について開示を請求することができます。

開示を請求する場合は、「入試情報開示請求書」（本学ウェブサイト（<https://www.unii.ac.jp/admissions/personal-information/>）より入手可能）に必要事項を記入の上、受験票、現住所を確認できる書類（住民票（発行日から3ヶ月以内のもの）、保険証（写・表裏両面）、運転免許証（写）、公共料金の領収書（写）のいずれか）、返信用封筒を同封して郵送にて開示請求してください。後日、本人宛に郵送します。

なお、開示請求の受付は郵送のみです。窓口、電話等での請求はできません。

・開示内容

県内順位又は県外順位並びに総合順位

・開示期間

令和元年11月27日（水）から令和元年12月25日（水）まで ※期間内必着

・入試情報開示請求書送付先

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試広報課

(2) 個人情報の利用について

出願時に本学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- ・入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれらに付随する業務
- ・入学に伴う教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請、保護者会等）、授業料等の収納事務及びこれらに付随する業務

8 入学手続、初年度納付金

(1) 入学手続

(ア) 入学手続期間

令和元年12月2日（月）から12月6日（金）まで

※ 入学手続期間最終日消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。上記期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

(イ) 入学手続方法

- ・入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。
- ・入学手続は、必要な書類を揃え、郵送（簡易書留・速達）により行ってください。

(ウ) 注意事項

入学手続は郵送（消印有効）に限ります。持参による手続は受け付けません。

(2) 初年度納付金

(ア) 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

i) 新潟県の住民 282,000 円

ii) 上記以外の者 564,000 円

- ・「新潟県の住民」とは、本人又はその配偶者もしくは1親等の親族が、平成31年（2019年）1月1日以降引き続き県内に居住している（住民票のある）者をいいます。
- ・入学料は、今後改定する場合があります。
- ・入学を辞退した場合、納入した入学料及び書類は、理由のいかんを問わず返還しません。

(イ) 授業料

i) 金額 年額 535,800 円

ii) 納付方法 入学後に前期（4～9月分）、後期（10～3月分）の2回に分けて納付

出願書類の記入例及び記入上の注意

- 青・黒色のペン又はボールペンを用い、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ※印欄は、記入しないでください。
- 選択肢について
 - 番号のあるものは、該当番号を□に記入してください。
 - 「その他 ()」の場合は、「()」に内容を記入してください。
- 入学志願票と受験票等の内容が異なっている場合は、入学志願票の記入事項を正として取り扱います。
- 修正をする場合は、修正部分に＝線を引き訂正印を押印の上、近くの余白を利用して正しい事項を記入してください。

連絡先は、本学から入試関係等で照会する際に、**確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。**
 アパート名・部屋番号も必ず記入してください。
 なお、出願後連絡先に変更が生じた場合は、速やかに出願先に連絡してください。

高等学校等コード欄は、「令和2年度大学入試センター試験受験案内」の「高等学校コード表」から、該当するコードを記入してください。

詳しくは、本募集要項「Ⅲ 2 出願資格」を確認してください。

令和2(2020)年度 新潟県立大学 入学志願票〔推薦入試用〕 A票		令和2(2020)年度 新潟県立大学 B票 推薦入試 受験照合票	
志望学部 1 国際地域学部国際地域学科 2 人間生活学部子ども学科 3 人間生活学部健康栄養学科	受験番号 ※記入しない	受験番号 ※ ※印欄は何も記入しないでください。	
※ひらがな・カタカナは [] のように濁点・半濁点も含めて1マスに記入してください。数字は1ケタずつ1マスに記入してください。			
フリガナ 姓(フリガナ・漢字左詰めで記入) 名(フリガナ・漢字左詰めで記入) ニイガタ タロウ	性別 1 男 2 女	生年月日 2001年04月10日	
漢字 新潟 太郎	生年月日 2001年04月10日	学部学科 国際地域 学部 国際地域 学科 フリガナ ニイガタ タロウ	
必要フタケタを記入 都道府県コード 15 新潟	市町村番 025	市内番 285	番号 ××××
志望者住所(都道府県・市区町村) (郵便番号7ケタに該当する住所を左詰めで記入してください) 新潟市中央区新光町			
丁目・番地を左詰めで記入(丁目・番地はハイフン(-)で区切り、数字は算用数字(0-9)で記入してください) 4-1			
マンション名などを左詰めで記入(数字は算用数字(0-9)で記入してください。ローマ字(1文字目)は省略しないでください) (090) ××××-××××			
志望者住所(郵便番号) (数字は算用数字(0-9)で記入してください。ローマ字(1文字目)は省略しないでください) (090) ××××-××××			
出願資格 1 普通 2 商業・情報 3 経理・簿記・外国語 4 理数 5 音楽 6 家庭 7 総合 8 その他	卒業年月日 2020年03月	令和2(2020)年度 新潟県立大学 C票 推薦入試 受験票	
氏名 新潟 太郎			
住所 同上			
検定料納付証明書 (大学提出用) 貼付欄 ○金融機関の窓口で受領した「検定料納付証明書(大学提出用)推薦入試」を貼ってください。 (※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください)			
(注) 1. 黒・青色のペン又はボールペンを用い、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。 2. ※印欄は、記入しないでください。(受験照合票、受験票についても同じ。) 3. 都道府県コードは、学生募集要項(推薦入試)の9ページに記載の「都道府県コード」から該当するコードを記入してください。 4. 高等学校等コードは、「令和2年度大学入試センター試験受験案内」の「高等学校コード表」から、該当するコードを記入してください。			
受験照合票と同じ写真貼付(注意) 受験照は、試験日には机の上に置かなくてはいけません。受験照は机の上に置かなくてはいけません。受験照は机の上に置かなくてはいけません。受験照は机の上に置かなくてはいけません。			

同じ写真を貼り付けてください。
 写真は裏面に志望学科、氏名、生年月日を記入し、はがれないよう裏全面のり付けをして枠内に貼り付けてください。

都道府県コード

01 北海道	09 栃木県	17 石川県	25 滋賀県	33 岡山県	41 佐賀県
02 青森県	10 群馬県	18 福井県	26 京都府	34 広島県	42 長崎県
03 岩手県	11 埼玉県	19 山梨県	27 大阪府	35 山口県	43 熊本県
04 宮城県	12 千葉県	20 長野県	28 兵庫県	36 徳島県	44 大分県
05 秋田県	13 東京都	21 岐阜県	29 奈良県	37 香川県	45 宮崎県
06 山形県	14 神奈川県	22 静岡県	30 和歌山県	38 愛媛県	46 鹿児島県
07 福島県	15 新潟県	23 愛知県	31 鳥取県	39 高知県	47 沖縄県
08 茨城県	16 富山県	24 三重県	32 鳥根県	40 福岡県	

【試験場案内図】



交通機関をご利用の場合は、

- 新潟駅万代口バスターミナル 11 番のりばから「大形線」に乗車（所要時間約 25 分）、
「県立大学前」下車、徒歩 3 分
※「津島屋」行きに乗車の場合は「大形本町」下車、徒歩 8 分
- JR 白新線「大形駅」下車、徒歩約 15 分
- 新潟駅からタクシーで約 20 分

※ 出願状況により、試験場が変更となる場合があります。その際は、受験票送付と併せて試験場について連絡します。

※ 上記記載の所要時間はあくまで目安です。風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。

※ 入学試験当日の緊急連絡については、本学ウェブサイト(モバイルサイト含む)にて発表します。

添付書類

A 票	入学志願票	A 票、B 票及び C 票は 1 枚の用紙にまとめて います。	E 票	志望理由書
B 票	受験照合票		F 票	受験票送付用封筒
C 票	受験票		G 票	出願用封筒
D 票	推薦書		その他	振込依頼書

お問合せ先

〒950-8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地

新潟県立大学 入試広報課

TEL : 025-270-1311

FAX : 025-364-3610

MAIL : nyushi@unii.ac.jp

【入試に係る緊急連絡について】

入試に係る緊急連絡は、本学ウェブサイト(モバイルサイト含む)で行います。

ウェブサイト(PC) : <https://www.unii.ac.jp/>

(携帯) : <https://daigaku.jc.jp/unii/>

※ 受験者は携帯電話、パソコン等へ本学ウェブサイトの登録をしてください。

モバイルサイト
二次元コード

